

意見交換

1 議論いただきたいこと

(1) 人口動態・合計特殊出生率について【意見交換 参考資料(1)】

⇒人口動態・合計特殊出生率の現状分析・要因分析の調査結果をもとに、今後どんなことに、重点的に取り組むべきであろうか。

(2) 浜松バレーについて【意見交換 参考資料(2)】

⇒ものづくりに関連するベンチャー企業の誘致、市内ベンチャー企業の成長支援、市内での創業支援等を通じて、ベンチャー企業が集積する「浜松バレー」の実現に向けて、産学官金労言民でそれぞれどんなことができるだろうか。

2 議論の視点

- ✓ 企業・団体ができること
- ✓ 自治体ができること
- ✓ 広域でできること
- ✓ 個人でできること

(1)人口動態・合計特殊出生率について

✚ 人口動態・合計特殊出生率の現状分析・要因分析の調査結果

- 資料3のとおり

✚ 意見交換において、ご提案、ご議論いただきたいこと

- 人口動態・合計特殊出生率の現状分析・要因分析の調査結果をもとに、今後どんなことに、重点的に取り組むべきであろうか。

(2)「浜松バレー」について

✚ 浜松バレーとは

- アメリカのシリコンバレーの浜松版。ベンチャーの集積やコミュニティづくりの環境が整うことで、次々と新たなベンチャーが生まれる好循環を目指すもの。

✚ 現状

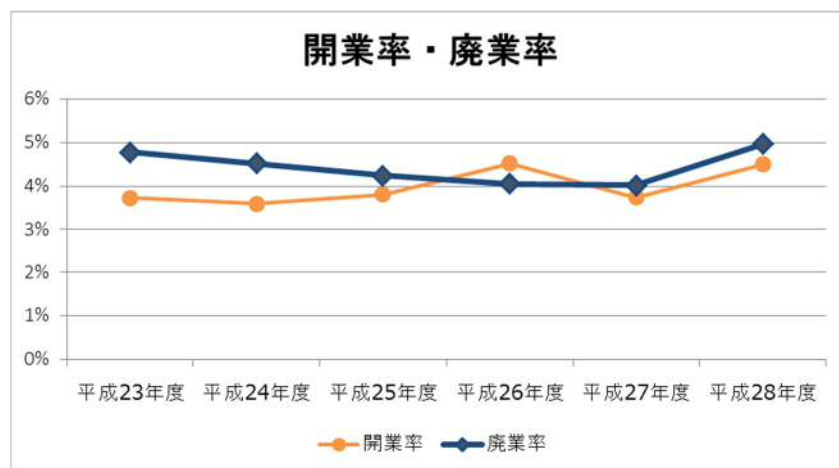
- 本市は、ものづくりを基盤に発展し成長を遂げてきたが、地域産業を取り巻く社会的・経済的な環境が大きく変化している。
- 政府が公表した「未来投資戦略 2017」では、「Society5.0」の実現に向け、ベンチャーの役割に期待されている。
- 本市では、時代の進展に対応した産業政策に対応するため、「はままつ産業イノベーション構想」を H29.3 に改訂し、「創業・ベンチャー支援」を戦略の一つとして進めている。
- 「創業・ベンチャー支援」として、創業間もないベンチャー企業から、株式公開を目指すベンチャー企業まで、さまざまステージにおいて成長の後押しするとともに、企業間のネットワークの強化や起業家マインドの育成などを総合的に取り組むことで、ベンチャー企業が集積する「浜松バレー」の実現を目指している。

✚ 意見交換において、ご提案、ご議論いただきたいこと

- ものづくりに関連するベンチャー企業の誘致、市内ベンチャー企業の成長支援、市内での創業支援等を通じて、ベンチャー企業が集積する「浜松バレー」の実現に向けて、産学官金労言民でそれぞれどんなことができるだろうか。

◆開業・廃業の推移

本市の開業率は、平成 23 年度から平成 25 年度まで 3%台で推移し、平成 26 年度は 4.52%と上昇、平成 27 年度は 3.73%と下降したが、平成 28 年度には 4.5%と再び上昇している。また開業率は廃業率を下回っている状況である。



項目		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
開業	設立	465	454	506	647	530	684
	設置	330	302	296	296	250	256
	計	795	756	802	943	780	940
廃業	休業	149	127	132	101	92	141
	解散	384	336	333	334	323	403
	廃止	251	251	226	205	226	248
	清算終了	235	236	200	206	197	246
	計	1,019	950	891	846	838	1,038
法人社数		21,021	21,034	20,864	20,831	20,889	20,846
開業率		3.73%	3.60%	3.81%	4.52%	3.74%	4.50%
廃業率		4.78%	4.52%	4.24%	4.05%	4.02%	4.97%

資料：浜松市の市税のすがた【資料編】

◆産業分類（中分類）別事業所数・従業者数・製造品出荷額等の状況

本市は、平成 28 年経済センサスによると、事業所数 2,214、従業者数 67,956 人、製造品出荷額等 18,180 億円を誇り、静岡県総出荷額等 163,720 億円の 11.1%を占めるなど、東海地域屈指の工業都市として発展を遂げている。

産業	事業所数	従業者数(人)	製造品出荷額等(万円)
	平成 27 年	平成 27 年	平成 27 年
食料品製造業	159	5,424	9,263,908
飲料・たばこ・飼料製造業	27	292	370,687
繊維工業	144	2,195	3,067,076
木材・木製品製造業(家具を除く)	77	931	1,770,622
家具・装備品製造業	60	1,008	1,264,476
パルプ・紙・紙加工品製造業	35	571	1,260,809
印刷・同関連業	67	1,571	2,754,831
化学工業	8	266	937,516
石油製品・石炭製品製造業	6	89	388,045
プラスチック製品製造業	156	4,198	11,688,713
ゴム製品製造業	29	1,053	2,253,347
なめし革・同製品・毛皮製造業	5	101	182,697
窯業・土石製品製造業	47	877	1,960,648
鉄鋼業	31	630	4,069,473
非鉄金属製造業	17	670	1,740,276
金属製品製造業	263	4,934	9,714,980
はん用機械器具製造業	45	1,044	3,217,297
生産用機械器具製造業	266	6,826	15,999,745
業務用機械器具製造業	26	893	2,357,076
電子部品・デバイス・電子回路製造業	54	3,654	11,875,408
電気機械器具製造業	114	4,344	9,238,196
情報通信機械器具製造業	15	841	2,795,378
輸送用機械器具製造業	441	23,178	78,703,451
その他の製造業	122	2,366	4,925,359
計	2,214	67,956	181,800,014

(注意) ※従業者 4 人以上の事業所の数値。

資料：平成 28 年経済センサス-活動調査産業別集計（製造業）報告書

◆本市の主な取組み

1 サテライトオフィス整備事業

首都圏等のベンチャー企業をターゲットとしたサテライトオフィスを整備。ベンチャー企業のアイデアと本市ものづくり企業の技術との融合を図り、新しいイノベーションの創出や地方への人材移動の流れを創り出す。

<事業内容>

■はままつトライアルオフィス

- ・場所 : ザザシティ浜松中央館
- ・オープン : 平成 29 年 9 月 7 日
- ・座席数 : 30 席 (約 69 m²)
- ・対象者 : 浜松でビジネスをしている企業、進出を検討している企業等
- ・登録者数 : 45 社 (市内 18 社)
- ・内容 : 本市へのオフィス進出の体験拠点や多種多様な企業の交流の場として活用、交流会・セミナー開催

■舞阪サテライトオフィス

- ・場所 : 舞阪協働センター
- ・部屋数 : 事務室 6 室 (約 30~50 m²)、共有スペース 1 室、管理人室 1 室
- ・オープン : 平成 30 年 6 月入居開始予定

2 浜松ベンチャー連合

市内ベンチャー企業の参画による意見交換を開催。ベンチャー企業同士のネットワーク構築、事業連携、ノウハウの伝達などを支援。

<H29 実績>

■平成 29 年度は 2 回の意見交換会を実施

①1 回目

- ・日時 : 平成 29 年 7 月 26 日
- ・場所 : プレスタワー 17 階
- ・内容 : スズキ社長あいさつ、WiL 琴氏講演など
- ・参加 : 43 社

②2 回目

- ・日時 : 平成 29 年 12 月 11 日
- ・場所 : サーラシティ 4 階
- ・内容 : GiTV (元日本ベンチャーキャピタル協会会長) 安達氏講演など
- ・参加 : 25 社

<H30>

継続実施

3 ベンチャー情報発信事業

ウェブメディア「ライフハッカー※」を通じて、本市におけるベンチャー情報を効果的に発信し、「ベンチャーのまち浜松」のブランド化に取り組む。

※ライフハッカー：ビジネスパーソンのナビゲーターとして、スマートな仕事術などを紹介するウェブメディア

<H29 実績>

■平成 29 年度は 4 回配信。

①1 回目

- ・テーマ : 浜松市が画策する浜松バレー構想とは
- ・配信日 : 平成 29 年 9 月 29 日
- ・ビュー数 : 15,313 ビュー (配信開始から 2 週間)

②2 回目

- ・テーマ：本州最後の楽園？浜松が起業に向いている理由
- ・配信日：平成 29 年 11 月 9 日
- ・ビュー数：17,627 ビュー（配信開始から 2 週間）

③3 回目

- ・テーマ：浜松で光のベンチャーが盛り上がる理由
- ・配信日：平成 30 年 1 月 22 日
- ・ビュー数：16,172 ビュー（配信開始から 2 週間）

④4 回目（3 月予定）

- ・テーマ：経済産業省の起業家育成プログラム「始動」で浜松ベンチャーが大活躍（仮）

<H30>

継続実施

4 IT 人材育成・獲得事業

ベンチャー企業をはじめとした市内企業の獲得ニーズが高い IT 人材を育成し、市内企業へのマッチングにより、新たな市場獲得や新製品開発を加速させるとともに、IT 人材のストックを強みとして、ベンチャー企業の誘致につなげる。

<H29 実績>

■IT 人材育成講座

- ・講座名：IT を活用した仕事スキル講座 UP
〔集合研修（18 時間）、オンライン研修（43 時間）〕
- ・実施期間：平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 1 月末
- ・受講者数：42 名

■IT 人材マッチング事業

- ・内容：シゴトフェア（主催：アルバイトタイムス）における、IT 人材育成講座の受講生とフェア参加企業との直接面談
- ・日程：平成 30 年 2 月 18 日
- ・場所：アクトシティ浜松 展示イベントホール

<H30>

継続実施

5 浜松やらまいか自動運転プロジェクト

スズキ、遠州鉄道、SB ドライブ（ベンチャー企業）と連携し、自動運転技術を活用した地域課題の解決に取り組む。

<H29 実績>

■第 1 回実証実験について

- ・目的：車両の予約・運行管理システムの検証及び使い勝手の面におけるユーザーニーズを収集
- ・場所：西区庄内地区（遠州鉄道旧白洲線を基準としたルート）
- ・形態：有人による手動運転
- ・期間：平成 29 年 12 月 7 日～19 日
- ・運行：予約制。定時、路線別で運行する。
- ・運賃：無料
- ・車両：軽自動車（スズキ スペーシア）

<H30>

継続実施

6 首都圏における誘致活動

首都圏において本市のビジネス情報収集・発信拠点として、浜松市東京事務所内にH28.4 設置。

■ 首都圏ビジネス情報センター概要

- ・ 担当業務：ベンチャー企業誘致、工場・研究所等の誘致、UIJ ターン就職支援等
- ・ 場所：浜松市東京事務所内（日本都市センター会館 12 階）
- ・ 配置職員：市職員 2 名+アドバイザー 1 名

<H29 実績>

- ・ 活動実績：平成 28 年度 企業訪問等 174 ヶ所 253 回、市内誘致 1 社
平成 29 年度 企業訪問等 206 ヶ所 302 回（平成 30 年 1 月末現在）

<H30>

継続実施

7 浜松市ベンチャーフォーラム

首都圏において、本市のベンチャー情報を提供するフォーラムを開催し、首都圏ベンチャー企業に対し本市への進出を喚起するとともに、「ベンチャーのまち浜松」のブランディング化に取り組む。

<H29 実績>

■ ベンチャーフォーラム

- ・ 日時：平成 29 年 11 月 1 日
- ・ 場所：ifs 未来研サロン（東京都港区北青山）
- ・ 内容：本市ベンチャー企業ピッチ※、本市のベンチャーに関する取り組み紹介、パネルトーク、交流会など
※ピッチ：スタートアップが投資家などに対し自身の製品やサービスを紹介する際に行うプレゼンテーション
- ・ 参加：80 名

<H30>

継続実施

8 創業支援

創業支援総合窓口として、ワンストップ型の創業支援施設「はままつ起業家カフェ」を浜松商工会議所、浜松地域イノベーション推進機構、市の 3 支援機関の共同により運営。

■ はままつ起業家カフェ概要

- ・ 場所：浜松商工会議所会館 1 階
- ・ 開館時間：午前 9 時～午後 7 時、土曜日：午後 1 時～午後 5 時（基本月 2 回）
- ・ 内容：創業希望者等に対する相談支援、アドバイスの実施、創業セミナーの開催など

<H28 実績>

- ・ 実績：相談実績：1,023 件 ※男性 636 人、女性 387 人
創業実績 73 件 ※個人開業 53 件、法人開業 20 件
(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

<H30>

継続実施

9 「日本一の起業家応援都市 浜松」宣言

浜松商工会議所、浜松地域イノベーション推進機構、市の 3 者が起業家応援都市を宣言（H29.5.16）

10 ファンドを活用したベンチャー支援準備等

民間のファンドを活用したベンチャー企業の成長支援に向けた事業制度の調査検討、地域企業や金融機関等の意向確認。（H29～）